



国際酪農連盟日本国内委員会

Japanese National Committee of International Dairy Federation



IDF ホームページ / <http://www.fil-idf.org/> / ファクトシートより

IDF カントリーレポート

IDF ファクトシート 2016年10月

15カ国¹の委員から成る IDF 酪農政策・経済常設委員会 (SCDPE) は、2016年10月までの過去6カ月を扱うカントリーレポートを作成した。このファクトシートは、ピーター・ドーソン Peter Dawson 氏 (英国) が作成し、2016年10月15日、ロッテルダムで開かれた SCDPE にプレゼンテーションされたカントリーレポートの主な成果をまとめたものである。

生乳生産

報告があった EU 諸国の最も新しい生産状況は、強い増産を示したオランダの +7.9% とアイルランドの +10.0% を除いて、総じて弱いか減産傾向を示した。EU 最大の生産国であるドイツは -1.8%、フランス -1.7%、英国 -7.4% であった。

オセアニアでは、ニュージーランドが前年比 -1.7% となり、オーストラリアでは生産農家が国際市場の不景気、非常に乾燥した気候や耕作用水の価格高に直面した。

対照的に北米では、カナダの生産量が +4.0%、米国が +1.7% の増産となった。

農家戸口乳価

国際市場への寄与率が高い諸国においては押しなべて、年間補正した戸口乳価が一般的に下落傾向を示した。EU 諸国においては、フィンランドの -2.0% を範囲外としてフランスの -8.1% からアイルランドの -18.0% の範囲内で下落した。米国では、-4.7% の下落、ニュージーランドでは 2015/2016 年価格が -7.5% の下落となり、これは過去9年間で最低であった。価格が上昇した国は、ノルウェーの +1.9%、南アフリカの +8.5%、日本 +1.0% およびカナダ +0.2% であった。しかしながら、EU でも価格が上向き始めた国もあった。

卸価乳価および小売乳価

EU と世界市場で卸価乳価は回復し始めた。しかしながら、EU の過剰在庫があり欧州委員会は脱脂粉乳 30 万トンを抱えている。英国では価格変動はスターリングの引き下げによって増幅された。カナダでは乳脂需要が固形分需要を上回っており、その結果、脱脂粉乳の在庫が記録的なレベルに達している。

全ての食品に対する小売価格のインフレーション率は、EU において弱く、英国の -2.3% からオランダの +1.4% の範囲にとどまっている。インフレ率の最大値は南アフリカで 11.5% と記録された。



国際酪農連盟日本国内委員会

Japanese National Committee of International Dairy Federation



IDF ホームページ/<http://www.fil-idf.org/>ファクトシートより

米国国内市場では飲用乳の需要が+2.4%増えた。

業界のリストラ

酪農乳業のリストラはEUとオセアニアを跨ぐ活発な合併統合が継続している。

酪農政策

市場の状況に応答して、欧州委員会は150億€を投じて、乳生産者に減産意欲を刺激した。この補助金を受け取る資格を得るには、2015年10月から12月の期間をベースとして比較した減産に応じなければならない。この自主的な計画には過剰の応募があり、生産者は既に生産カットを実施したが、EUの生産レベルに目立った効果は期待できない。

さらには、EUは350億€の追加資金を主に酪農界に準備して生産者に例外的な調整を図ろうとしている。

米国ではマージン保護計画の2年目にして生産者に支払うよりも多くを収集した。先物市場は、この計画による2017度の支払はないことを示している。

環境

オランダではフリーブランドカンピナ社がオランダについてEU窒素化合物指令から連続的減損を獲得するために生産者に減産の刺激策を提供した。EU域内において農業排出量の上限值を上げる規制を定めるべきとの懸念が高まっている。

その他

英国政府は糖類添加飲料への課税案を押し進めている。

要約

生乳生産量の低下により、特にチーズと乳脂の卸売価格が回復し始めた。たんぱく質市場はEU在庫量の余剰次第である。これらの価格上昇は農家戸口価格へと徐々に浸透してくる。生産量が応答する速度は農家戸口価格の長期下落傾向を受けた生産農家の負債次第である。

編者注: 仮訳の正確性、完全性、有用性等についてはいかなる保証をするものではありません。参考資料として扱い、内容に疑義が生じた場合は英文の原文をご確認ください。

¹ オーストラリア、カナダ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、アイルランド、日本、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、南アフリカ、英国および米国